



陣内俊 Prayer Letter

Designed by CORKSCREW DESIGN WORKS /2008/All Rights Reserved

2011年8月-9月号

Vol.21

支援者の皆様へ

2011年夏、東京から、、、

支援者の皆様こんにちは。いつもお祈り、ご支援をありがとうございます。8月はFVIの第二回総会・役員会準備のため、普段より多くの時間を東京で過ごします。昨年4月から、事務所のない「モバイル・オフィス」の仕事スタイルが始まり、振り返ると1年以上もこの状態が続いています。社会人として「勤め人」の期間が長かった私にとって、最初は「仕事とそうでない時間の気持ちの切り替え」が難しく感じましたが、今は神田師、柳沢姉と共に、「この働き方は（少なくとも今は）事務所がある以上に能率的かもしれない。」と話し合うまでに、自分たちのスタイルとして定着してきました。通勤のための交通費、事務所の家賃や光熱費などの固定費が浮くという「経済合理性」は言うに及ばず、首都圏では当たり前の「片道1時間～2時間」の通勤時間を、より有意義な活動に充てられる、という時間の上での合理性も実感するようになってきました。

今は月に一度、3日間の群馬県での「FVI 定期リトリート（祈りの時間）」を持ち、加えて必要に応じて月に数度は立川の「本部事務所」（神田師自宅）、およびご厚意でスペースを貸して下さる教会の一室、あるいは都内のスターバックスなどの公共スペースでミーティング、事務作業をします。そしてその他の日は各々が各地を回ったり人と会ったり自宅で事務をしたり、という働き方をしています。

パイオニア（草分け）というより、様々な点において「試験的」ともいえるような生まれたての団体ですが、神と人の助けと助言をいただきつつ、神様のなさりたいことを過不足なく行っていけるようお祈りいただけたら感謝です。

【右写真：「今ここがFVIの事務所」であることを示す目印】



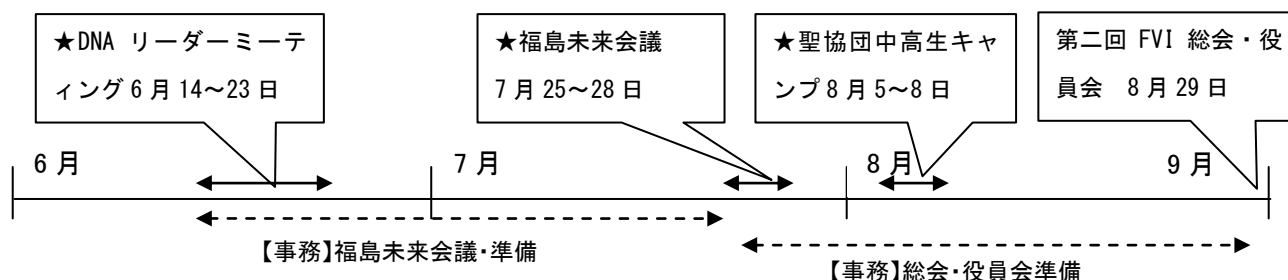
活 動 報 告

奉仕と活動（6月後半～8月前半）

皆様の祈りに支えられ以下の場所で奉仕させていただきました。関係した方々に感謝いたします。

月日	内容	場所
6月13～23日	DNA リーダー国際会議	アリゾナ州（アメリカ）
6月26日	礼拝メッセージ	練馬グレースチャペル
7月3日	鈴木直之氏セミナー「放射能と食品の安全」	北信カルバリー教会（福島市）
7月12～14日	FVI リトリート	万座温泉ホテル（群馬県）
7月16日	隣人を愛する習慣作りセミナー（第一回）	カンバーランド長老高座教会（大和市）
7月24日	教会訪問	コミュニティチャーチ（茨城県常総市）
7月25～28日	福島未来会議	磐梯熱海（福島県郡山市）
8月5～8日	聖協団中高生キャンプ	KFBC（長野県軽井沢）
継続的に	全人宣教フォローアップと励まし	練馬など国内各地

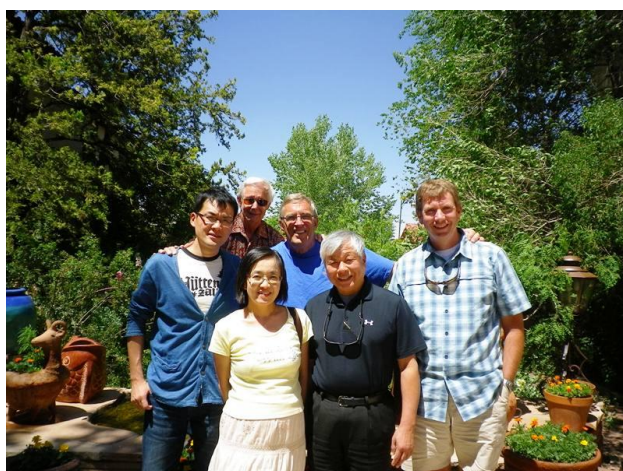
2011年夏の予定は、以下のようになっています。FVI事務局の働きと、対外奉仕を同時にさせていただいています。体調が支えられ、働きを通して十分に人々のお役に立てるようお祈りいただくと感謝です。6月後半から8月前半のハイライトとなった3つの活動について以下に報告させていただきます。



DNA リーダーミーティング（アリゾナ）

6月の後半は、FVIの1年間の活動の進捗状況の報告と評価のため、Disciple Nations Allianceのリーダーと共同の「祈りのリトリート」の時間を持たせていただきました。今回は特に3.11以降の福島における震災支援活動について米国からのフィードバックをいただくことが出来たことが特に有意義でした。

日本に住んでいると無自覚に近視眼的になり、「盲点」が生じていたことを気づかされました。また直後に控えていた福島未来会議の内容についても「先輩団体」であるDNAから有益なアドバイスを多くいただくことが出来ました。今回の震災ではDNAを通し米国の教会からも多くの支援金が与えられています。自分たちの働きが日本に限定されたものではなく、「世界の一部」として機能していくことの特権と責任を思わされました。



福島未来会議

7月25～28日に、福島県磐梯熱海において、「福島未来会議」を開催しました。FVIは3月11日から7月までに、合計8回、40日以上を福島県で過ごし、「自ら被災者でありながら被災した地域に仕えている地域教会を励ます。」というポリシーをもって支援活動を続けてきました。福島未来会議には、福島県内から27名の牧師をはじめ教会リーダーをご夫妻でお招きし、休息の時とともに互いにネットワークを築き、神が福島に持つておられるご計画を共に祈り求める、という場所を提供させていただきました。会議中に全員で作成された「福島未来会議宣言」は、今後の福島県での支援の在り方を確認し、方向づける力強い内容でした。未来会議（宣言）の詳細はFVIのホームページ(karashi.net)に公開させていただきましたので、興味のある方は是非ご覧ください。

福島未来会議を境にFVIの福島での活動は、「緊急支援」から中・長期に移行します。今後も神様のお心であるような支援を忠実に行うことが出来るようお祈り下さい。



聖協団中高生キャンプ（餃子キャンプ）



8月5～8日、聖協団の中高生キャンプ「餃子キャンプ」で講師として奉仕させていただきました。今年で8年目を迎えるこのキャンプには、全国の聖協団の教会から中高生が参加し、大学生を中心とする若手のスタッフたちが意欲的に準備しており、初めて参加する私は、ボランティアスタッフの祈りと愛に感動を覚えました。

私は参加した中高生たちに、「信仰について／愛することについて／夢とは何かについて／恋愛について／海外について／勉強や仕事の意味について」などの内容で6回にわたり話させていただきました。どれも「自分が中高生のときに周りの大人は教えてくれなかったけど、知っておけば良かった」と思うような内容ばかりです（私が聴こうとしていなかったかもしれませんが）。高校3年生の女の子がキャンプの最後に「私はこのキャンプのために補講を休んできたけど、本当に来てよかった。自分の夢が『何のため』なのかが分かったから。人の役に立つ人になれるように、帰ったらもっと一生懸命勉強します。」と証した姿は感動的でした。自分よりも若い「次世代」のために定期的に仕える機会が与えられていることをいつも神に感謝しています。

祈りの課題

- ◇第二回 FVI 総会・役員会において、神の御心に適う一つ一つの決断をすることが出来るように。
- ◇福島での中・長期の支援を通して、神の御国拡大に貢献することが出来るように。
- ◇私の内に「仕えるキリストの似姿」が形作られるように。

今後の予定

月日	内容	場所
8月29日	第二回 FVI 総会	本郷台キリスト教会（横浜市）
9月6～8日	FVI リトリート	万座温泉ホテル（群馬県）
9月10日	震災支援活動報告	カンバーランド長老高座教会（大和市）
9月第3週	秋田にてビジョン・カンファレンス（仮）	秋田県能代市等
10月2日	ICBCにて奉仕	愛知県蒲郡市
11月5日	隣人を愛する習慣作りセミナー第二回	カンバーランド長老高座教会（大和市）
断続的に	中・長期の震災支援活動	福島県各地
随時継続的に	国内啓発活動およびフォローアップ	国内各地

連絡先

〒443-0013 愛知県蒲郡市大塚町伊賀久保 100-2 国際クリスチャンバプテスト教会内 「陣内俊を支える会」
Email shun@karashi.net ブログ URL : <http://ameblo.jp/shunjinnai-kingdomcome/>

支援のための献金方法

私の活動は、支援者の皆様の善意の支援献金によって支えられています。経済的支援にご協力くださる方は、お手数ですが以下のいずれかの方法で口座にお振込ください。

- ゆうちょ銀行口座番号 12110-9-1889141 名義：「陣内俊を支える会」
- 他行からの振込 店名（店番）：〇八九（ゼロハチキュウ）（089）預金種目：当座
口座番号：0142825 「陣内俊を支える会」
- 郵貯振替口座番号 00830-1-142825 名義：「陣内俊を支える会」
（同封の振込用紙がご利用いただけます。）

- *ブログから Prayer Letter をダウンロードくださった方で、振込用紙をご入り用の方、ゆうちょ口座からの自動引き落としを利用されたい方はお知らせください。振込用紙、ご案内を送らせていただきます。
- *2カ月に一度、プレイヤーレターに2枚（2か月分）お送りさせていただく振替口座の振込用紙（赤色・手数料当方負担）を同封させていただきますが、振込用紙は決してご支援を催促するものではありません。お振込くださるときにご利用ください。
- *Prayer Letter の購読、自動引き落としを停止されたい方、またはお届け先の住所に変更がある方は、お手数ですが、上記連絡先のいずれかにご連絡ください。